

Q-railing ガラスフェンス用バラストレイド 施工説明書

Smart タイプ ディスク取付 壁付用・床付用・床付F用



販売・施工特約店限定販売品

このたびは、弊社製品をご採用いただきありがとうございます。施工前に本説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。施工後は、本書をいつでも取り出せるよう保管してください。

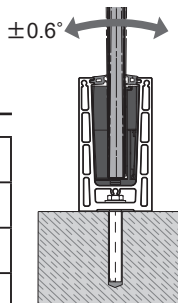
本製品について

- 革新的設置システム **Q-DISC** により、誰が施工しても同じ品質で取り付けができます。
- **Q-DISC** を使用するため、叩き込み工程が不要です。
- 最大 $\pm 0.6^\circ$ の角度調整が可能です。

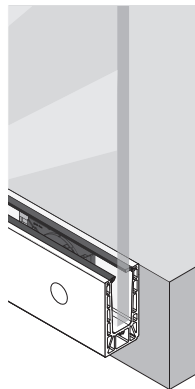
仕様

ガラス高さ	ガラス厚 12mm 時…1400 mm 以下
	ガラス厚 15mm 時…1500 mm 以下
ガラス幅	1800 mm 以下※ ¹
ガラス厚	12 mm、15 mm… 個人住宅・共同住宅
角度調整幅	$\pm 0.6^\circ$

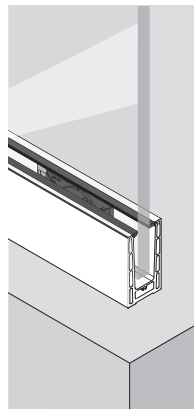
※¹ 階段に使用する場合、1500 mm になります。



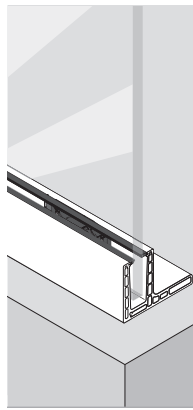
壁付



床付



床付F



正しく安全に取り付けていただくために

図記号の意味

警告 注意	禁止	厳守
----------	----	----

警告 死亡または重傷を負うおそれがある内容を示します。

- ❗ ご購入、および施工作業は、弊社のトレーニングを終了して認定を受けた販売・施工特約店のみにとなります。弊社が認定した販売施工特約店については、弊社営業担当者までお問い合わせください。なお、弊社が認定した販売・施工特約店により施工される場合であっても、弊社が施工について保証するものではありません。
- ❗ 本製品は、コンクリート強度（ひび割れが無い）、 $F_c=21\text{N/mm}^2$ 以上の所にアンカーで固定してください。
- ❗ アンカーは、指定したものを使用してください。
- ❗ ガラスは、強化ガラスを使用してください。また、ガラスには飛散防止フィルムを貼ることをお勧めします。但し、製品によっては、ガラスと製品が接触する範囲の飛散防止フィルムを除去することをお勧めします。

注意 軽傷を負うことや、物的損害が発生するおそれがある内容を示します。

- ❗ 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ず守ってください。傾きやねじれは、故障などの原因になります。
- ❗ 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。切りくずがアルミプロファイルの中に残らないよう、きれいに取り除いてください。
- ❗ 本製品は主材料にアルミニウム合金を使用しています。コンクリートに施工の場合、電食しないように配慮してください。
- ❗ 施工時には、施工説明書と合わせてチェックシートもご確認ください。
- ❗ 定期的に施工チェックシートを使用して、点検を実施してください。（お使い始めから 1 ヶ月後と 6 ヶ月後、その後は 1 年ごとを目安にしてください）
- ❗ 設置環境や使用状況に合わせて、より高い頻度での定期点検が必要又は望ましい場合には、更に頻度を上げて点検を実施して頂くことを推奨します。
- ❗ 修繕の際も施工チェックシートを使用して、再度確認してください。

■免責について

本製品に関し、記載しているデータ、各説明事項は、代表的な経験値や調査によるもので、全ての現場施工における安全性等を保証する値ではありません。実際の施工における安全上の強度確認等は施工者自身でご確認ください。設計検討上の強度が十分でも、ガラス厚が薄い場合等には、ガラスのたわみが出る場合があります。弊社は設計、施工により生じた損失、損害または出費については免責とさせていただきます。ご使用の際は、本製品がお客様の使用目的、用途、使用場所に適合するかどうか等についてご自身で十分にご確認ください。本製品は、欧州規格の公差で製造された厚みのガラスに適応した製品です。JIS 規格の公差で製造された厚みのガラスの場合、適応外となる可能性がありますので、事前にご確認および弊社営業担当者までお問い合わせください。

【1】壁付用

必要な部品

①アルミプロファイル (2,500 mm)

品番：168230-025-00-18

付属品：連結ピン 6 本

【推奨アンカー】

日本ヒルティー社のアンカーをご使用ください。
アンカー：HIT-Z-R-M10、接着剤 HIT-HY200A
別途、ディスペンサーが必要。

②ガラス固定部材

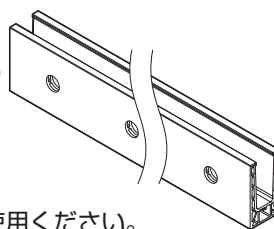
品番	適応ガラス厚
208201-050-12	12
208201-050-15	15

③A セッティングブロック (10 ケ入)

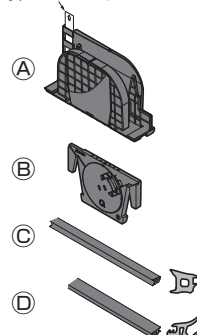
③B Q-DISC (10 ケ入)

③C ラバーシール A (2,500 mm)

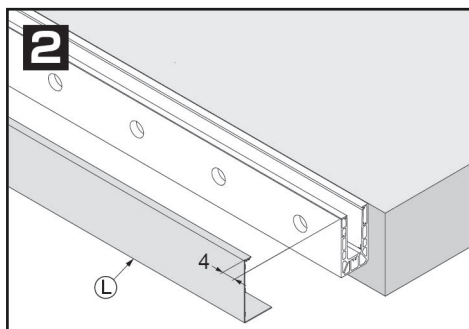
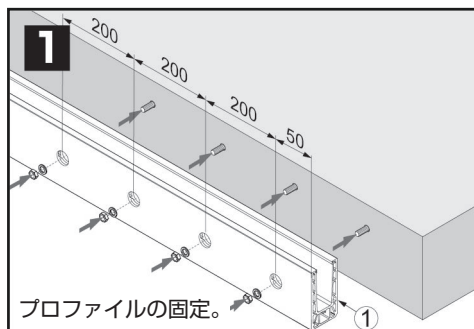
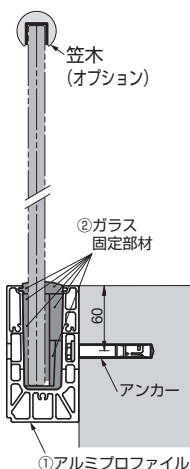
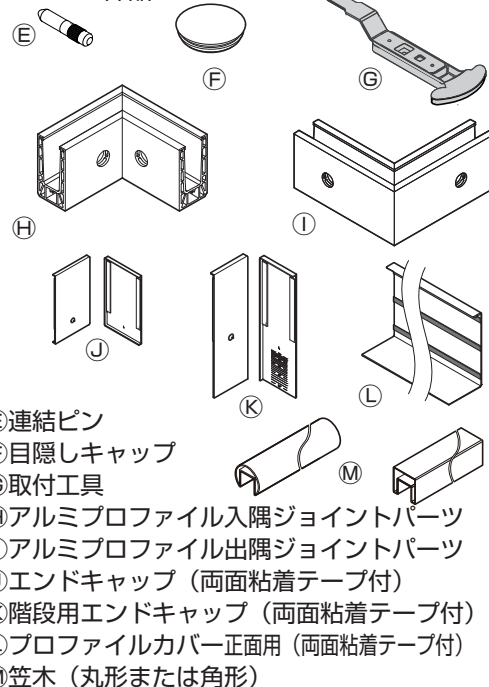
③D ラバーシール B (2,500 mm)



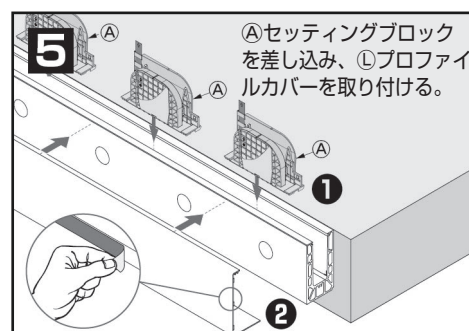
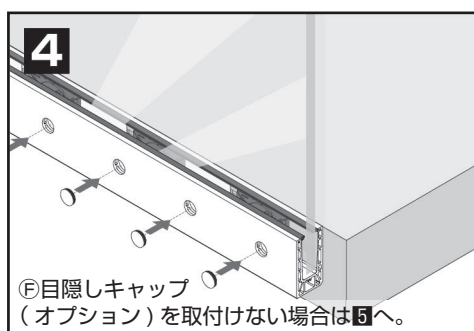
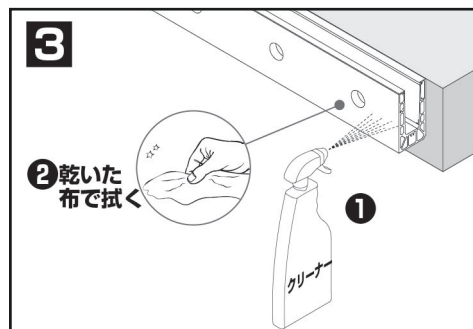
押さえシート



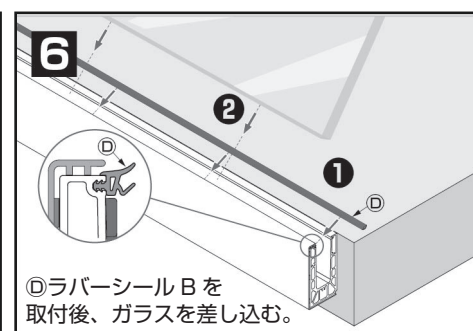
オプション部品



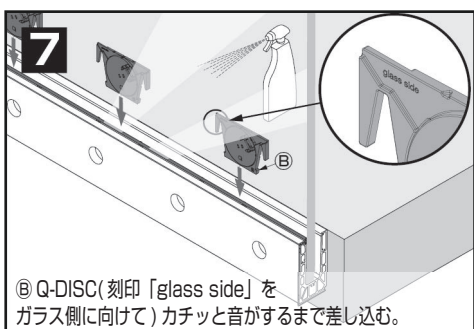
オプションの③J エンドキャップを併用する場合は、③L プロファイルカバー正面用をアルミプロファイル長さより 4 mm 短くする。(P.7 参照)



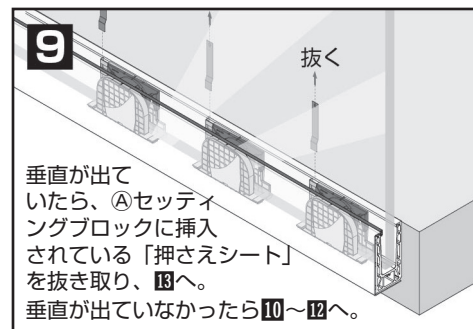
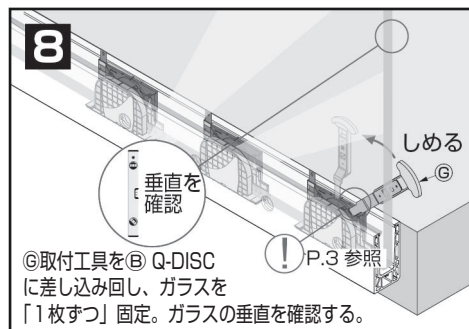
③L プロファイルカバー裏面の剥離紙をはがし、アルミプロファイルに取り付ける。

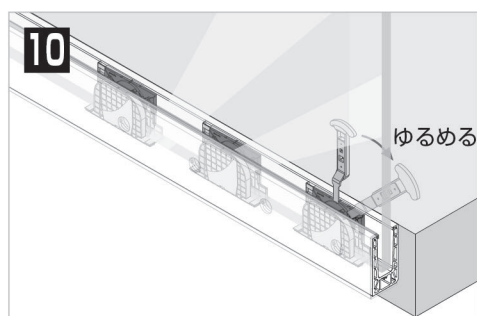


オプションの③J エンドキャップを併用する場合は、③D ラバーシール B をアルミプロファイル長さより 4 mm 短く (P.7 参照) し、取付箇所に差し込む。

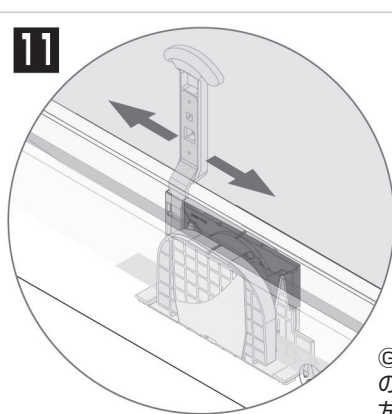


③Q-DISC は、ニュートラルポジションで差し込んでください。(P.7 「Q-DISC が外れた際の直し方」※ 2 参照)

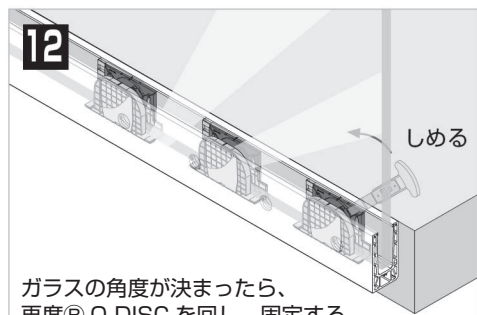
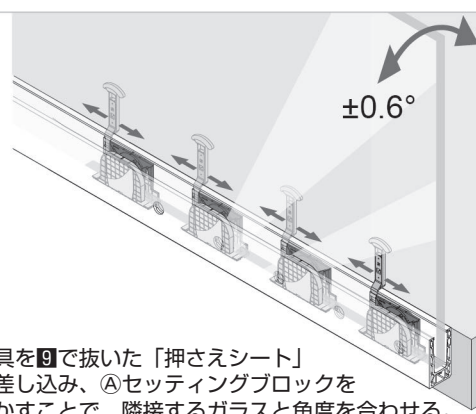




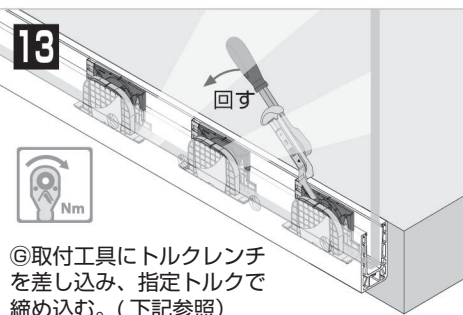
⑧で垂直が出ていない場合は、
角度を調整するため、㊸取付工具を
㊸ Q-DISC に差し込み、一度緩める。



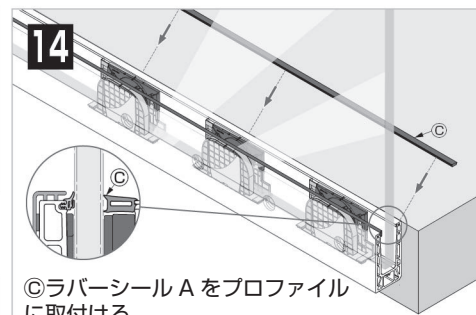
㊸取付工具を⑨で抜いた「押さえシート」
の場所に差し込み、㊸セッティングブロックを
左右に動かすことで、隣接するガラスと角度を合わせる。



ガラスの角度が決まったら、
再度㊸ Q-DISC を回し、固定する。

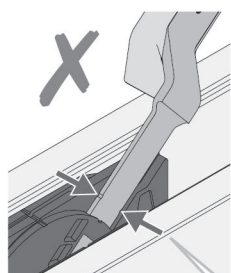


㊸取付工具にトルクレンチ
を差し込み、指定トルクで
締め込む。(下記参照)

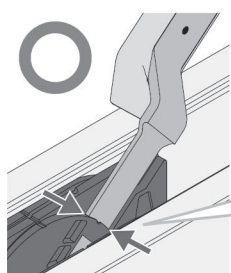


㊸ラバーシール A をプロファイル
に取付ける。

オプションの㊸エンドキャップを併用する場合は、㊸ラバーシール A をアルミ
プロファイル長さより 4 mm 短く (P.7 参照) し、取付箇所に差し込む。



取付工具の凹みまで
差し込まれていない。

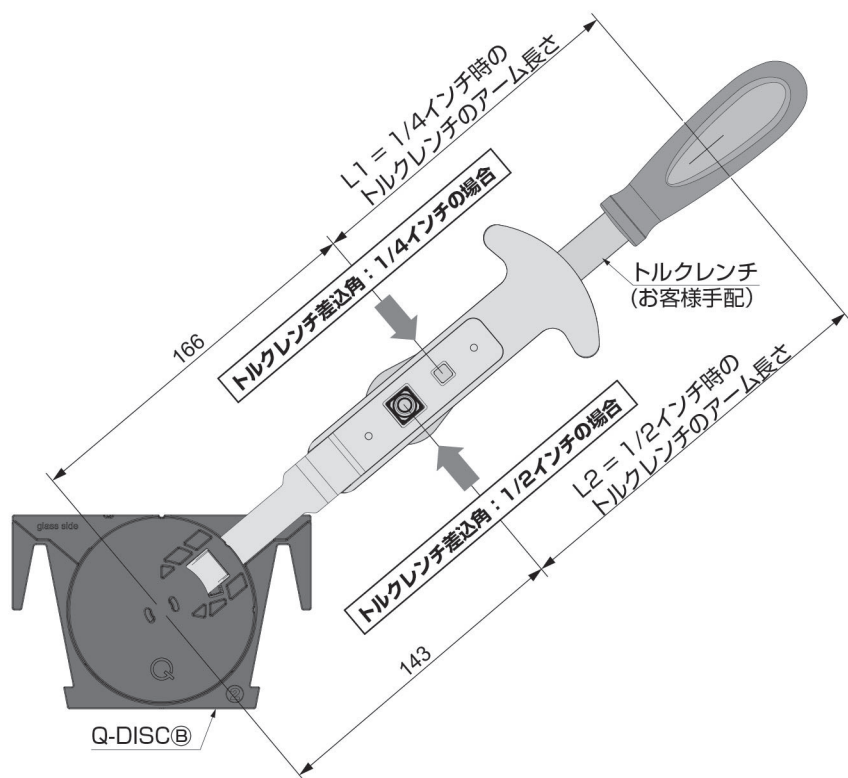


取付工具は凹みのとこ
ろまで差し込むこと。

⚠注意

この状態でQ-DISCを回すと
『カチカチ』と音がします。
破損に繋がるので、必ず左下図
の『O』のよう、凹みまで差し
込んでください。

差し込み過ぎは、Q-DISC破損
のおそれがあります。



トルクレンチ使用前の準備

- 【1】トルクレンチの差込角 1/4 インチか 1/2 インチのタイプが使えます。
- 【2】トルクレンチのアーム長さ L1 あるいは L2 を測定します。

使用するトルクレンチのトルク設定

$$1/4 \text{ インチの場合} \cdots T(\text{N} \cdot \text{m}) = 35 \times \frac{L1(\text{mm})}{L1(\text{mm}) + 166}$$

$$1/2 \text{ インチの場合} \cdots T(\text{N} \cdot \text{m}) = 35 \times \frac{L2(\text{mm})}{L2(\text{mm}) + 143}$$

【2】床付用

必要な部品

①アルミプロファイル (2,500 mm)

品番：168210-025-00-18

付属品：連結ピン 6 本

【推奨アンカー】

日本ヒルティ社のアンカーをご使用ください。

アンカー：HIT-Z-R-M10、接着剤 HIT-HY200A

別途、ディスペンサーが必要。

②ガラス固定部材

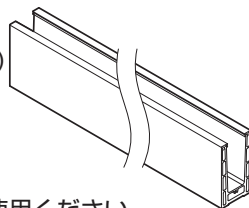
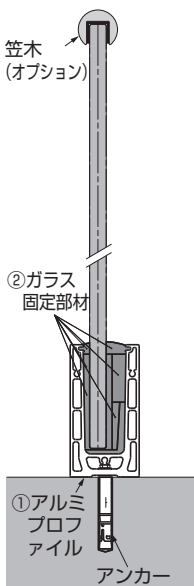
品番	適応ガラス厚
208201-050-12	12
208201-050-15	15

③A セッティングブロック (10 ケ入)

③B Q-DISC (10 ケ入)

③C ラバーシール A (2,500 mm)

③D ラバーシール B (2,500 mm)



押さえシート

④A

④B

④C

④D

オプション部品

⑤E

⑤F

⑤G

⑤H

⑤I

⑤J

⑤E 連結ピン

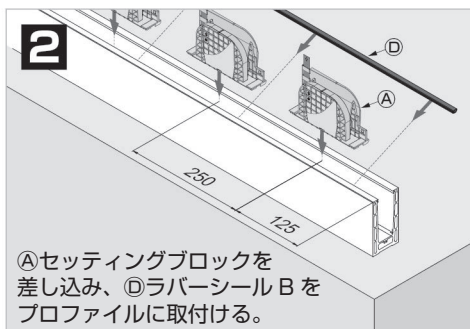
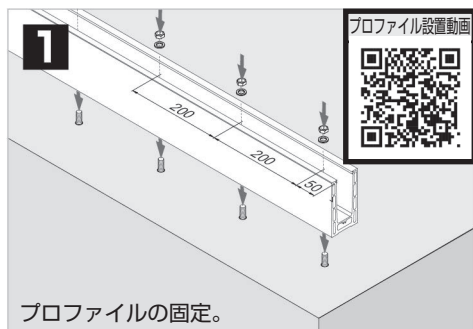
⑤F 取付工具

⑤G アルミプロファイル入隅 / 出隅兼用ジョイントパーツ

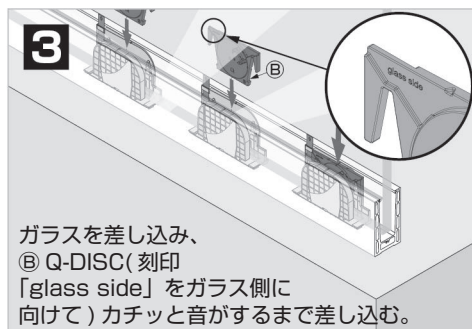
⑤H エンドキャップ (両面粘着テープ付)

⑤I 階段用エンドキャップ (両面粘着テープ付)

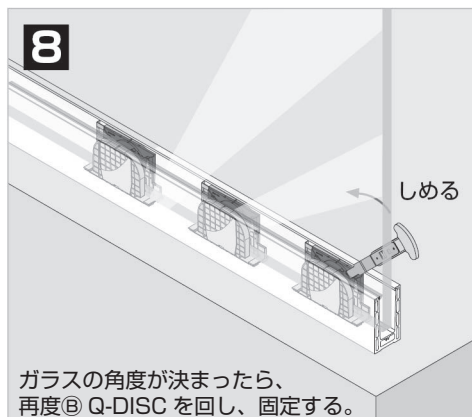
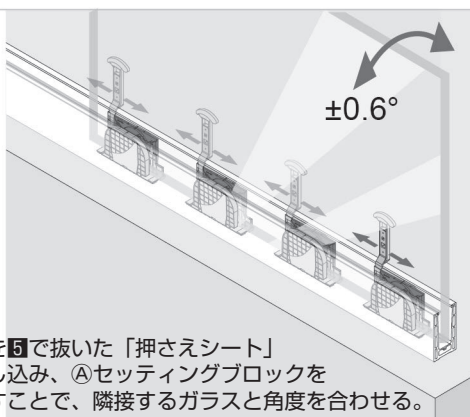
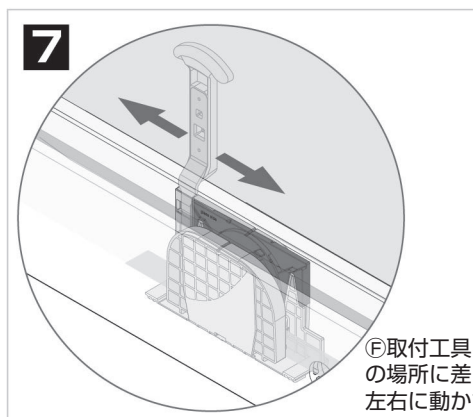
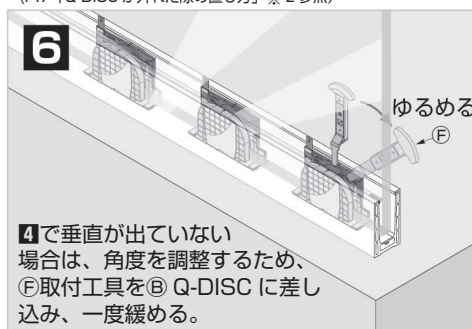
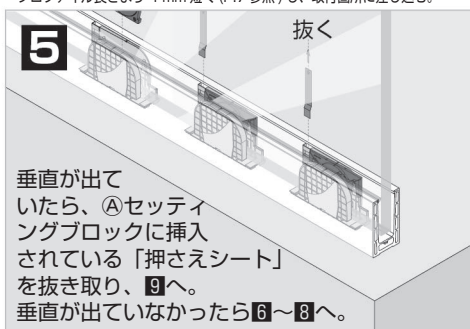
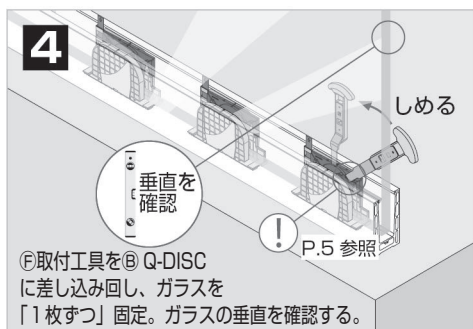
⑤J 笠木 (丸形または角形)

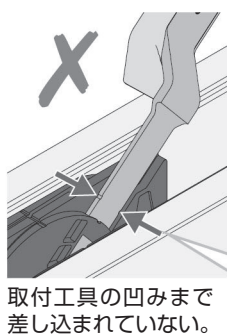
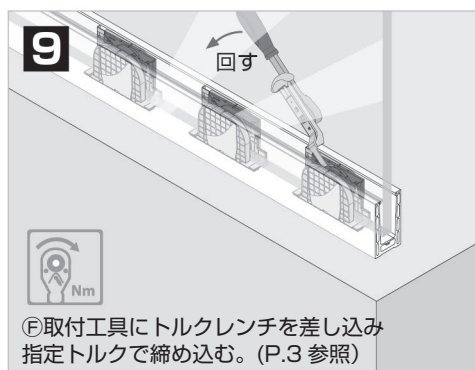


オプションのHエンドキャップを併用する場合は、③D ラバーシール B をアルミプロファイル長さより 4 mm 短く (P.7 参照) し、取付箇所に差し込む。



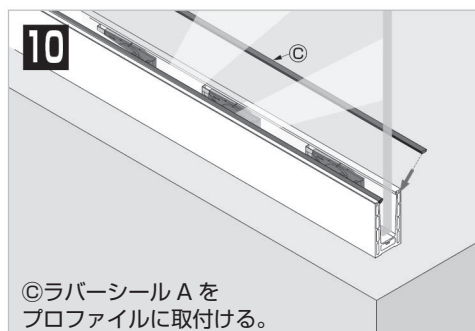
③B Q-DISC は、ニュートラルポジションで差し込んでください。(P.7「Q-DISC が外れた際の直し方」※ 2 参照)





△注意
この状態でQ-DISCを回すと『カチカチ』と音がします。破損に繋がるので、必ず右図の『○』のよう、凹みまで差し込んでください。

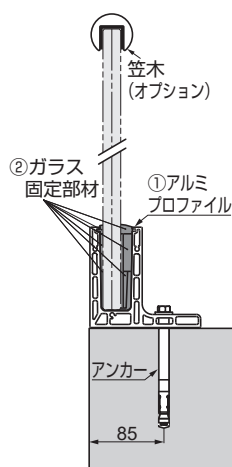
差し込み過ぎは、Q-DISC破損のおそれがあります。



オプションの④エンドキャップを併用する場合は、③ラバーシール A をアルミプロファイル長さより 4 mm 短く (P.7 参照) し、取付箇所に差し込む。

9で③取付工具とトルクレンチを使い、指定トルクで締め込む作業は、P.3 の「トルクレンチ使用前の準備」、「使用するトルクレンチのトルク設定」を必ず参照ください。

[3] 床付用F型



必要な部品

①アルミプロファイル (2,500 mm)
品番: 168220-025-00-18

付属品: 連結ピン 6 本

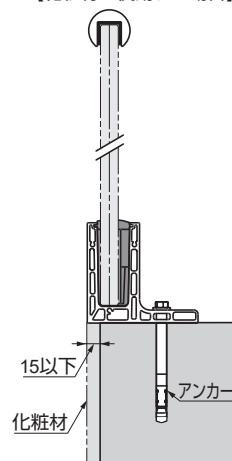
【推奨アンカー】

日本ヒルティー社のアンカーをご使用ください。
アンカー: HIT-Z-R-M10、接着剤 HIT-HY200A
別途、ディスペンサーが必要。

②ガラス固定部材

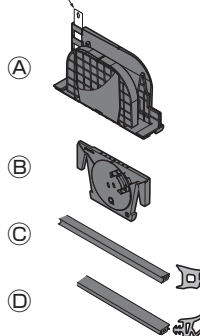
品番	適応ガラス厚
208201-050-12	12
208201-050-15	15

【化粧材を使用する場合】

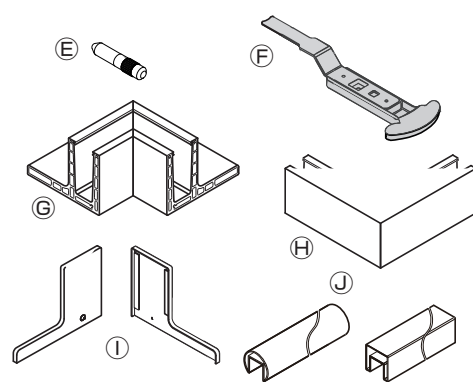


- ④セッティングブロック (10 ケ入)
- ⑤ Q-DISC (10 ケ入)
- ③ラバーシール A (2,500 mm)
- ③ラバーシール B (2,500 mm)

押さえシート

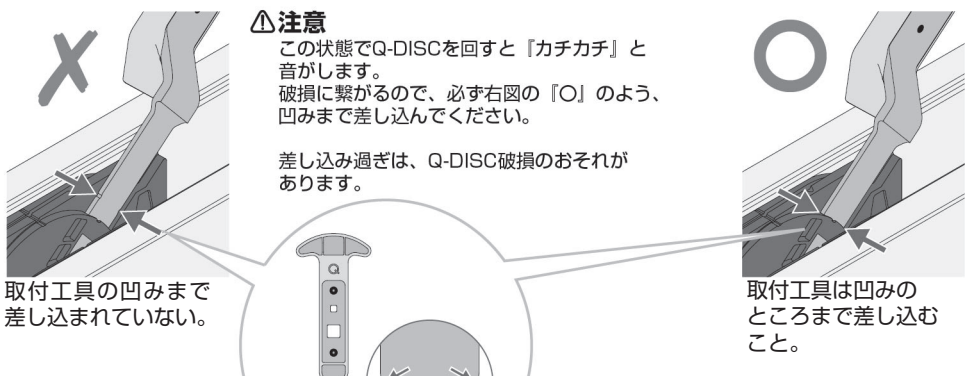
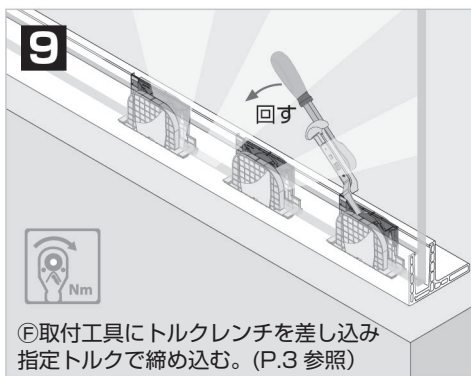
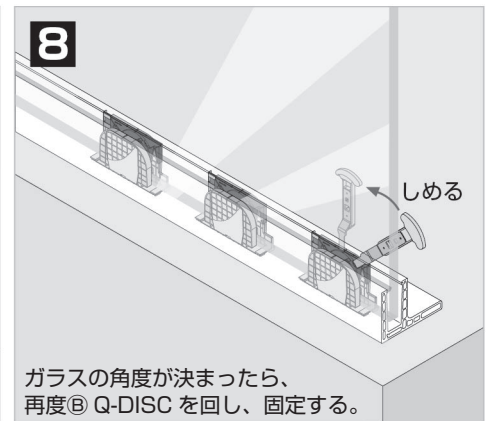
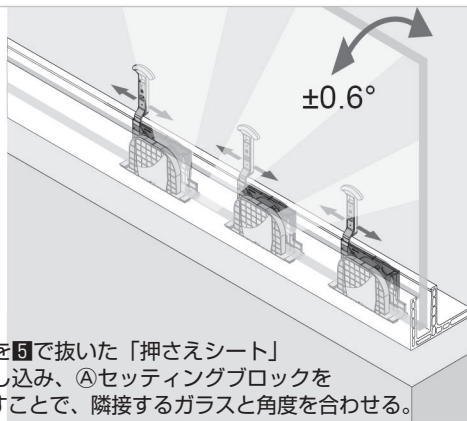
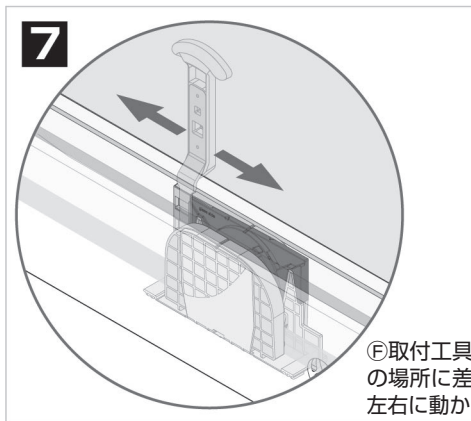
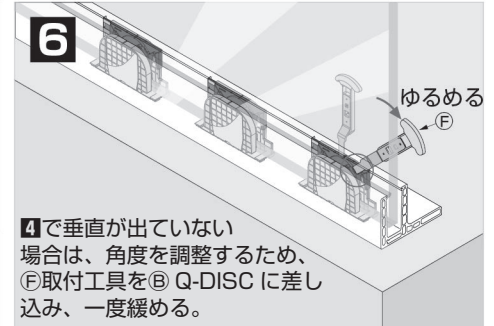
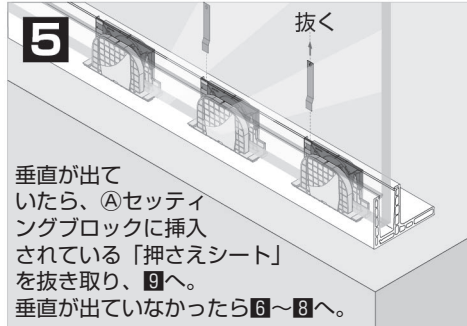
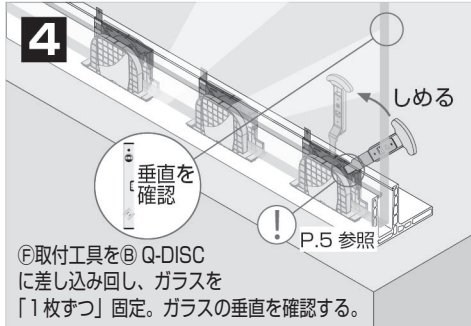
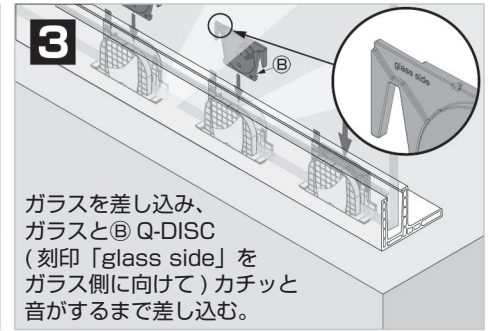
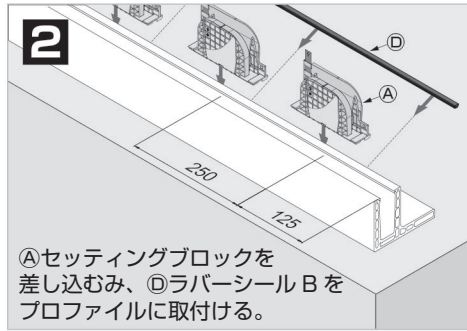
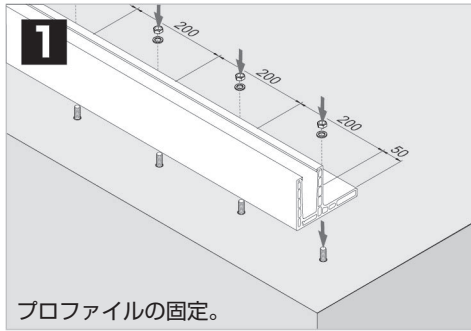


オプション部品



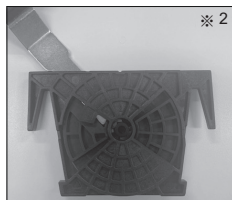
- ⑥連結ピン
- ⑦取付工具
- ⑧アルミプロファイル入隅ジョイントパーツ
- ⑨アルミプロファイル出隅ジョイントパーツ
- ⑩エンドキャップ (両面粘着テープ付)
- ⑪笠木 (丸形または角形)

[3] 床付用F型(続き)



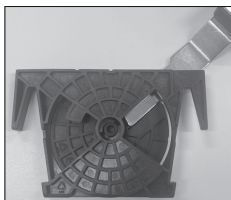
オプションの①エンドキャップを併用する場合は、⑪ラバーシール A をアルミプロファイル長さより 4 mm 短く (P.7 参照) し、取付箇所に差し込む。

Q-DISC が外れた際の直し方

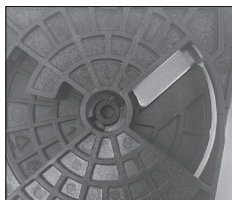


① 取付工具を最初に差し込んだ状態を、作業側から見ています。

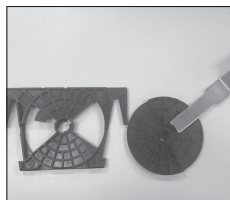
※ 2 この位置が Q-DISC のニュートラルポジションです。



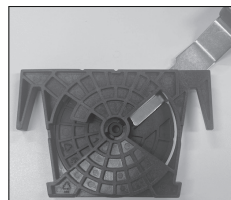
② ディスクを締め方向に回しきってしまった状態を、作業側から見ています。



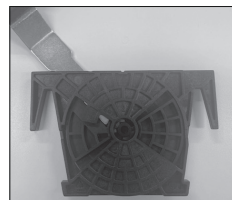
③ ②の時に拡大したもの。軸部分が穴からぬけるようになってしまった状態。



④ ③の状態になると、ディスクは外れてしまっています。



⑤ 外れたら、②のように、再度ディスクをベースに合わせて、取付工具を差し込みます。

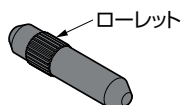


⑥ ①の位置まで再度ディスクを回し、戻すと、外れてしまった Q-DISC を元に戻せます。

オプション部品の使い方

1 連結ピンの取付け

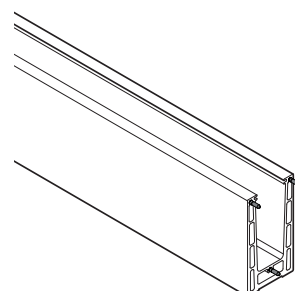
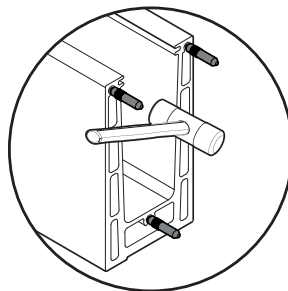
品番
143005



【1】 ローレットがある側をプロファイルに挿入する。

【2】 プラスチックハンマー等で叩き込む。
(ローレットが埋まるまで)

【3】 プロファイルを連結する。

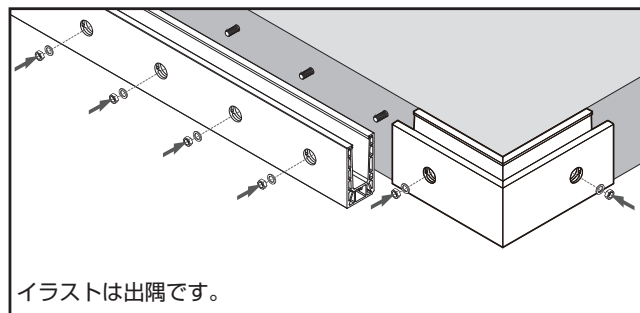


2 アルミプロファイル入隅、出隅ジョイントパーツの取付け

入隅、出隅の取付け

入隅または出隅とプロファイルを連結ピンを用い取付ける。

設置	入隅 / 出隅	品番
壁付用	入隅	168231-01-18
	出隅	168231-02-18
床付用	入隅 / 出隅兼用	168211-00-18
床付 F 用	入隅	168221-01-18
	出隅	168221-02-18



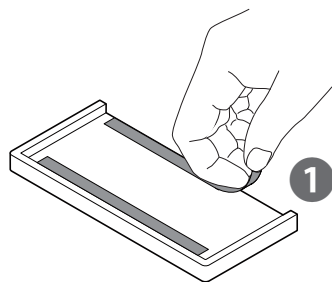
イラストは出隅です。

(ここでは壁付用を例に説明しています。床付用も要領は同じです。)

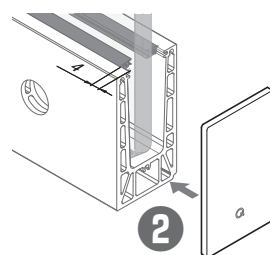
3 エンドキャップ、ラバーシール A、B の取付け

設置	左 / 右	品番
壁付用	左用	168232-01-18
	右用	168232-02-18
床付用	左右共通	168212-00-18
床付 F 用	左用	168222-01-18
	右用	168222-02-18

【1】 剥離紙をはがす
貼り付ける前に、
プロファイルの
貼り付ける部分を脱脂清
掃し、裏側の剥離紙をは
がして押し付ける。



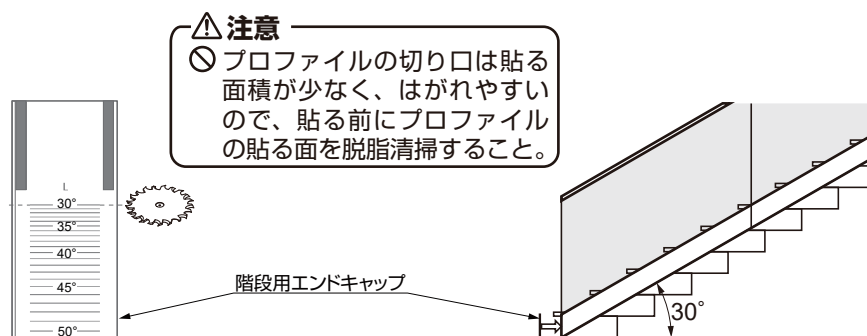
【2】 プロファイルに押し付ける
ラバーシール A および
B を、プロファイル端面
から 4 mm あけ取り付ける。
ラバーシールを取付後、
エンドキャップをプロファイ
ルに押し付ける。



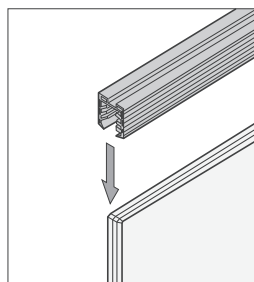
4 階段用エンドキャップの取付け

設置	左 / 右	品番
壁付用	左用	168233-01-18
	右用	168233-02-18
床付用	左右共通	168213-00-18

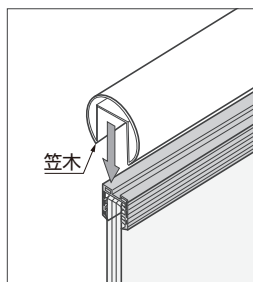
- 【1】 貼り付ける前に、プロファイルの貼り付ける部分を脱脂清掃すること。
- 【2】 階段の角度に合わせて切る。
- 【3】 階段用エンドキャップ裏の剥離紙をはがし、階段のエンド部分に貼り付ける。



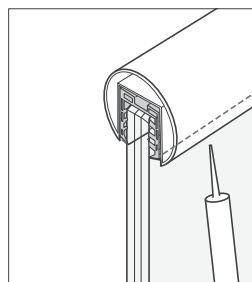
5 笠木の取付け



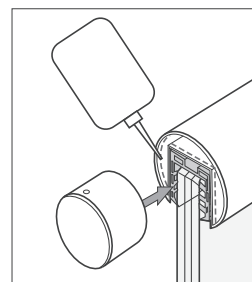
ガラス厚に合った笠木用パッキン材を取り付ける。



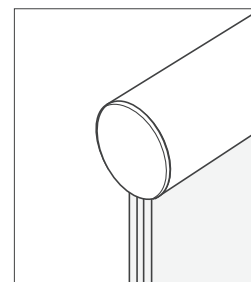
パッキン材に笠木を取り付ける。
笠木がはめにくい場合は、石鹼水をパッキン材にかけてから笠木をはめる。



ガラスと笠木のすき間にシーリング（コーキング）材を充填する。



笠木断面内側全周に金属用接着剤を塗り、エンドキャップ（別売品）を取り付ける。接着剤はお客様にてご用意。



硬化させる。

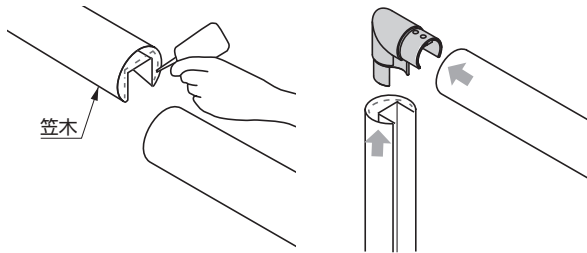
笠木設置動画



丸縦形垂直ジョイント

【取付方法】

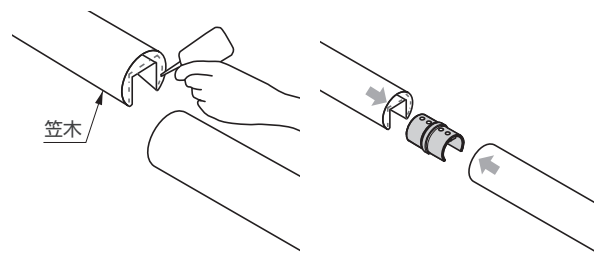
双方の笠木に接着剤を塗る。



丸形ストレートジョイント

【取付方法】

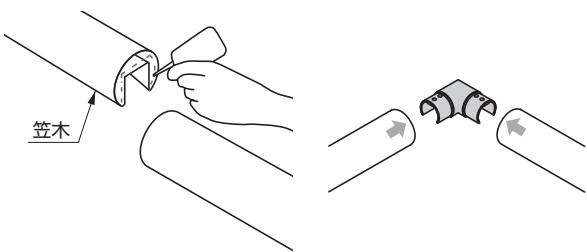
双方の笠木に接着剤を塗る。



丸横形ジョイント

【取付方法】

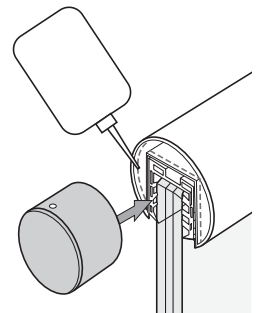
双方の笠木に接着剤を塗る。



丸形エンドキャップ

【取付方法】

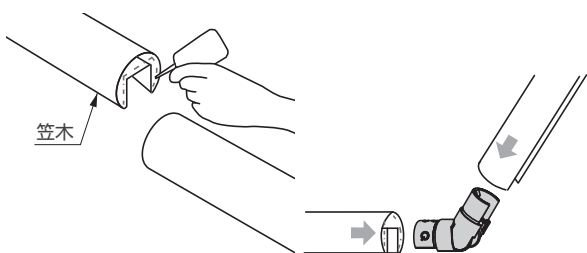
笠木断面内側全周に金属用接着剤を塗り、
エンドキャップを取り付ける。



丸形上向角度調整式ジョイント

【取付方法】

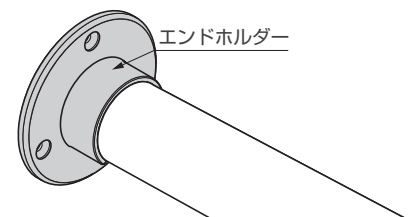
双方の笠木に接着剤を塗る。



丸形エンドホルダー

【取付方法】

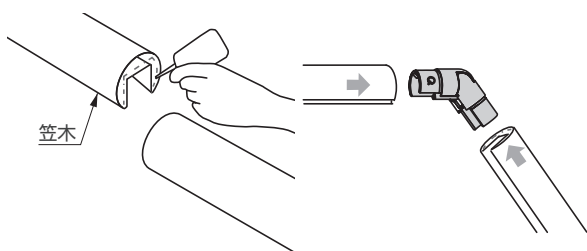
笠木をエンドホルダーの穴の中に挿入する。



丸形下向角度調整式ジョイント

【取付方法】

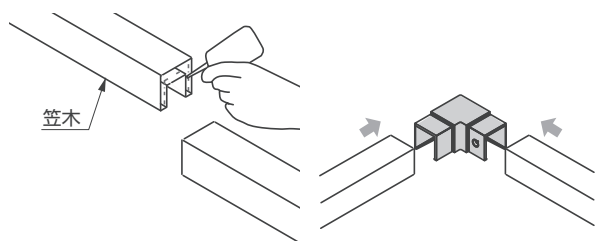
双方の笠木に接着剤を塗る。



角横形水平ジョイント

【取付方法】

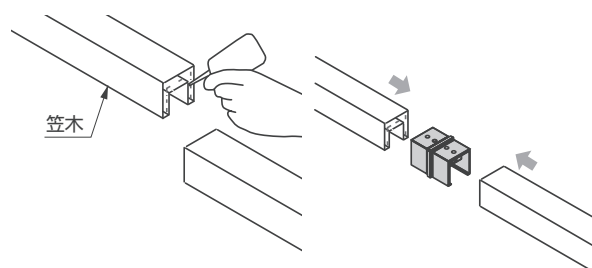
双方の笠木に接着剤を塗る。



角形ストレートジョイント

【取付方法】

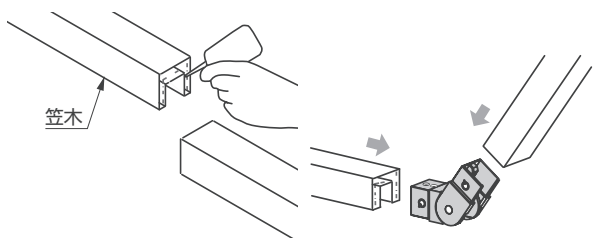
双方の笠木に接着剤を塗る。



角形上向角度調整式ジョイント

【取付方法】

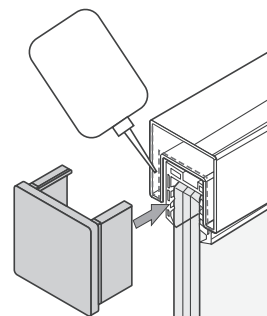
双方の笠木に接着剤を塗る。



角形エンドキャップ

【取付方法】

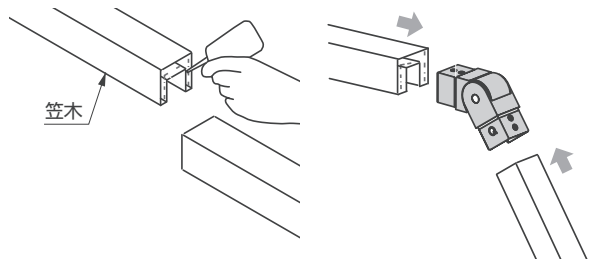
笠木断面内側全周にエンドキャップを取り付ける。



角形下向角度調整式ジョイント

【取付方法】

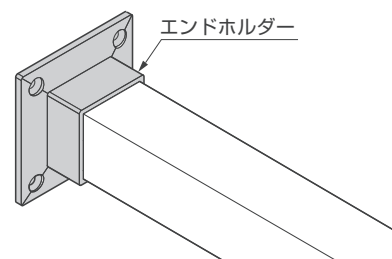
双方の笠木に接着剤を塗る。



角形エンドホルダー

【取付方法】

笠木をエンドホルダーの穴の中に挿入する。



本製品に関するご質問・ご相談は、
ご購入先の販売店 へのお問い合わせを推奨しております。

※弊社は代理店販売をメインとしておりますので、販売代理店へ先ずお問い合わせいただく事が、スムーズな対応にもなります。

SUGATSUNE スガツネ工業
LAMP 印の機能&デザイン金物メーカー

TEL:03-3864-1122(代) 平日9:00~17:30
E-mail: support@sugatsune.co.jp

2022.09. 1529-1